

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年3月25日(2010.3.25)

【公開番号】特開2007-289662(P2007-289662A)

【公開日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-043

【出願番号】特願2007-50156(P2007-50156)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/00 (2006.01)

A 6 1 B 3/10 (2006.01)

A 6 1 B 3/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/00 B

A 6 1 B 3/10 M

A 6 1 B 3/10 H

A 6 1 B 3/16

A 6 1 B 3/10 W

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月8日(2010.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検眼の第1の眼特性を測定するための光学系を有する第1測定部と、被検眼の第2の眼特性を測定するための光学系を有する第2測定部とを有し、被検眼に対する前記第1測定部の測定光軸と第2測定部の測定光軸とが異なる高さとなるように前記第1及び第2測定部が配置された測定ユニットを有し、前記第1及び第2測定部の測定光軸を被検眼に対して各々位置合わせして被検眼を測定する眼科装置において、

前記測定ユニットを上下動可能な平行クランク機構と、該平行クランク機構が持つ相対するリンク同士の間隔を水平方向に調整する、もしくは該リンクの回転角度を調整することにより前記平行クランク機構を動作させるための駆動部を持つ駆動機構と、を有する上下動ユニットと、

前記第1測定部による前記被検眼の測定後、測定モード切り換え信号に基づいて前記第2測定部の測定光軸が前記第1測定部による測定時の測定光軸と略同じ高さとなるように前記駆動機構を制御する制御手段と、を備えることを特徴とする眼科装置。

【請求項2】

請求項1の眼科装置において、前記制御手段は前記測定ユニットの高さによって前記駆動部の単位時間辺りの駆動量が異なるように制御することを特徴とする眼科装置。

【請求項3】

請求項1の眼科装置は、

前記平行クランク機構による前記測定ユニットの高さ位置を直接的または間接的に検出する検出手段を有し、

前記制御手段は該検出手段による検出結果に基づいて前記測定ユニットの上下方向の移動速度を略等速とすることにより前記駆動部を制御することを特徴とする眼科装置。

【請求項4】

請求項 3 の眼科装置において、前記平行クランク機構による前記測定ユニットの高さ位置を間接的に検出する検出手段は、前記リンクの回転角度を検出することを特徴とする眼科装置。

【請求項 5】

請求項 2 の眼科装置において、前記制御手段は、前記第 1 の眼特性を測定するモードにおいて前記第 1 測定部の測定光軸が所定の基準高さに位置されているときの該基準高さ近傍における前記測定ユニットの上下方向への移動速度と、前記第 2 の眼特性を測定するモードにおいて第 2 測定部の測定光軸が所定の基準高さに位置されているときの該基準高さ近傍における前記測定ユニットの上下方向への移動速度とを、略等しくするために前記駆動部の単位時間辺りの駆動量を前記測定モードに応じて異なるように制御することを特徴とする眼科装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(1) 被検眼の第 1 の眼特性を測定するための光学系を有する第 1 測定部と、被検眼の第 2 の眼特性を測定するための光学系を有する第 2 測定部とを有し、被検眼に対する前記第 1 測定部の測定光軸と第 2 測定部の測定光軸とが異なる高さとなるように前記第 1 及び第 2 測定部が配置された測定ユニットを有し、前記第 1 及び第 2 測定部の測定光軸を被検眼に対して各々位置合わせして被検眼を測定する眼科装置において、

前記測定ユニットを上下動可能な平行クランク機構と、該平行クランク機構が持つ相対するリンク同士の間隔を水平方向に調整する、もしくは該リンクの回転角度を調整することにより前記平行クランク機構を動作させるための駆動部を持つ駆動機構と、を有する上下動ユニットと、

前記第 1 測定部による前記被検眼の測定後、測定モード切り換え信号に基づいて前記第 2 測定部の測定光軸が前記第 1 測定部による測定時の測定光軸と略同じ高さとなるように前記駆動機構を制御する制御手段と、を備えることを特徴とする。

(2) (1) の眼科装置において、前記制御手段は前記測定ユニットの高さによって前記駆動部の単位時間辺りの駆動量が異なるように制御することを特徴とする眼科装置。

(3) (1) の眼科装置は、

前記平行クランク機構による前記測定ユニットの高さ位置を直接的または間接的に検出する検出手段を有し、

前記制御手段は該検出手段による検出結果に基づいて前記測定ユニットの上下方向の移動速度を略等速と/or するように前記駆動部を制御することを特徴とする。

(4) (3) の眼科装置において、前記平行クランク機構による前記測定ユニットの高さ位置を間接的に検出する検出手段は、前記リンクの回転角度を検出することを特徴とする。

(5) (2) の眼科装置において、前記制御手段は、前記第 1 の眼特性を測定するモードにおいて前記第 1 測定部の測定光軸が所定の基準高さに位置されているときの該基準高さ近傍における前記測定ユニットの上下方向への移動速度と、前記第 2 の眼特性を測定するモードにおいて第 2 測定部の測定光軸が所定の基準高さに位置されているときの該基準高さ近傍における前記測定ユニットの上下方向への移動速度とを、略等しくするために前記駆動部の単位時間辺りの駆動量を前記測定モードに応じて異なるように制御することを特徴とする。